

## 11 月 08 日 : VN 指数は横ばい、大型株が弱含む

VN 指数は 13 か月高値で一週間を終えた。しかし、木曜金曜の動きは、上昇は止まり、今後も横ばいで動くことを示唆しているとみられる。

ホーチミン取引所の VN 指数は 1022.49 ポイントで金曜日の取引を終えた。週間ベースで 0.68% の上昇となった。

VN 指数が 2018 年 10 月の高値である 1008 ポイントを超えてから、大型株を中心として VN 指数は大きく上昇した。

銀行、建設資材、建設株が大きく上昇し、市場を支えた。

ベトコムバンク (VCB)、ホアファットグループ (HPG)、ビンコムリテール (VRE)、ビンホームズ (VHM)、モバイルワールドインベストメント (MWG)、ビナミルク (VNM) などの VN30 指数のほとんどの銘柄は決算発表を終えた。

大型株を上昇させた決算発表シーズンの効果による上昇モメンタムが途絶えてきているとアナリストは語った。

VN 指数は 2018 年 10 月高値の 1025-1030 ポイントに向かって上昇するときに強い売り圧力に見舞われてきたと MB 証券のアナリストは語った。

彼によると、指数の停滞は通常のこと、大きく上昇したこともあり、VN30 指数を中心に下落も考えられるとのことだった。

通常、市場は抵抗線を超えた後に、根固めを必要とする、VN 指数も 1000 ポイント付近の根固めが必要で、それが持続的な上昇につながると語った。

それゆえ、今後の下落はテクニカル的な調整で、上昇シナリオは変わらないだろうと買った。

今後の上昇は資金流入次第となると語るのはメイバンクキムエン証券の Khanh 氏。

流動性が低下しているため、上昇を続け、1030 ポイントを超えるのは難しいだろうと彼は語った。

米中貿易摩擦に関する進展のニュースによる世界の株式市場の上昇の動きと、国内の経済と企業への影響がベトナム株に利益をもたらすかもしれないと述べた。

米中の両サイドは世界経済を衰退させる貿易戦争を終結させる意思があるため、2 大国の貿易関係は数週間以内に進展するかもしれない。

チリが国内情勢不安の為に APEC サミットを中止してから、いくつかの場所が米中のフェーズ 1 の合意のサインの代替的な場所として提案がなされている。

しかしながら、トランプ大統領は金曜日に、中国がそうしたいようにすべての関税を取り除くつもりはないと語った。その発言が貿易取引の進展について新たな疑問を投げかけることになった。

MB 証券の Hung 氏は残りの 3 か月は支持材料に欠けており、国内株式は上昇していることもあり、短期的には調整も起こり得ると語った。

アジア株の上昇は VN 指数の上昇と一致しておらず、注目は大型株に集まっており、中小型株は無視されている状況が続いていると語った。

10 月以降、上昇した銘柄は 43.5%で 49.5%が下落している。

VN30 指数の中で、3 銘柄だけが VN 指数をアウトパフォームした。

Khanh 氏は大型株は強いモメンタムが残っており、市場を牽引するかもしれないと語った。

しかしながら、大型株は上昇に戻る前に休憩が必要だろうと彼は述べた。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。